

社協だより

こころ

・KOKORO・

手と心
つないで築く
京丹後

第105号
令和7年5月25日発行



子ども達の健やかな成長を願う
(ゆうかり乳児保育所)

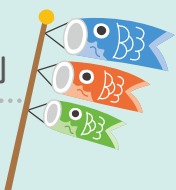
目次

P2～P4 令和7年度事業計画

P5 令和7年度予算

P6～P7 社協20周年記念事業「つながる絆フェス」

P8 お知らせ



令和7年4月1日現在

	総人口 (人)	世帯数	年齢別人数 (人)				高齢化率
			～14	15～39	40～64	65～	
峰山町	11,290	5,279	1,305	2,469	3,713	3,803	33.68%
大宮町	9,664	4,443	1,203	2,157	3,291	3,013	31.18%
網野町	11,448	5,380	1,014	1,997	3,839	4,598	40.16%
丹後町	4,290	2,099	316	670	1,295	2,009	46.83%
弥栄町	4,388	1,979	448	808	1,290	1,842	41.98%
久美浜町	8,571	3,723	872	1,494	2,579	3,626	42.31%
計	49,651	22,903	5,158	9,595	16,007	18,891	38.05%

出典：住民基本台帳人口より

社協職員は福祉活動の「巡活結」

じゅんかつゆ

総務省の発表によると、昨年10月1日現在の日本の総人口は1億2380万2千人で前年比55万人の減少、その内日本人の人口は1億2029万6千人で前年比89万8千人の減少となっています。一方で、人口に占める割合が15歳未満は34万3千人減の1383万人で11・2%、65歳以上の高齢者は3624万3千人で29・3%、団塊の世代が後期高齢者となった75歳以上の人口は70万人増の2077万7千人で16・8%となっています。特に、2024年の出生数は約72万人で、統計を取り始めた1899年以来過去最少となったと報告されています。

京丹後市の人口は、令和7年4月1日現在、4万9651人で前年の5万569人から比べると1008人減少し、65歳以上の高齢化率は前年の37・7%から38・0%となっており、また長寿

のまちとして100歳以上の人が124人となっています。

市内では、人口減少や担い手不足により地域力の低下が見受けられる地域が増えている中で、本会としては本年4月から市と連携して実施する重層的支援体制整備事業において、行政や地域、そして市内活動団体等と連携して地域力を如何に維持していくのか、また地域共生社会をどのように構築していくのかを検討していきます。

そのために、本会では職員が地域に出向き人と出会い、連携して地域力を高め、そしてつながりを作るため、地域の「巡活結（じゅんかつゆ）」となるよう、地域共生ステーション事業を実施していきます。

支えあう人づくり

だれもが社会活動に参加できるよう、福祉活動の啓発やボランティアなど福祉人材を育成するとともに、地域内での協力関係や連帯感を育み、また地域内で福祉活動を展開する福祉委員が、課題を

抱え手助けが必要な人に情報を提供したり関係者につなげる活動ができるよう、新たに福祉委員活動助成金を創設して支援します。

■主な事業

地域の居場所担い手

養成講座

地域の居場所づくりを推進するために、レクリエーションや体操などのやり方を学ぶための講座を開催し、担い手の養成及びレベルアップを図ります。



レクリエーションを体験する担い手

安心・安全の仕組みづくり

地域や活動団体、事業所などが主体的に参画している支え合い活動と連携・協働し、地域共生ステーション事業により包括的な仕組みづくりを進める中で、市民の社会参加を推進するとともに、支援を必要としている人やその家族が地域において安心して日常生活が営めるように支援します。

■主な事業

地域福祉の

ネットワーク図作成

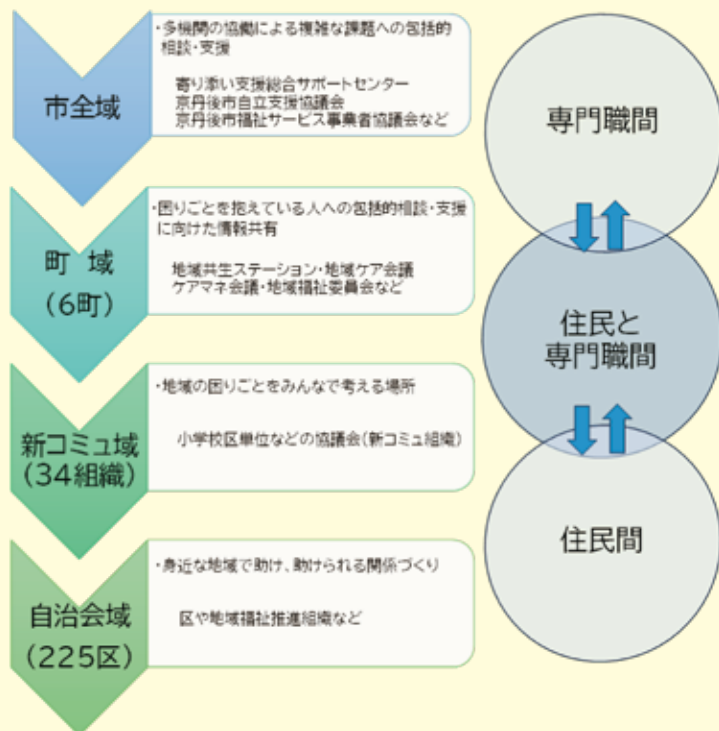
地域の取り組みなどその効果や機能を高めるために、地域の成り立ちや活動団体などを調査し、地域ごとにネットワーク図を作成して団体同士の連携・協働を推進します。

また、懇談会などを通して、住民や関係者と一緒になってネット

チームでまちをデザインする

圏域ごとのネットワークや組織の機能（今後の可能性含む）

協同・連携



これからの京丹後市のネットワークのイメージ図

ワーク図を作成することで、住民が地域について語り、関係者との協同関係を築ける場づくりを検討します。

中学校制服の

リユース事業

卒業や成長と共に不用となった制服や柔道着などを、必用とする市内中学校に在籍する生徒がいる世帯に届け、経済的な負担の軽減を図っていきます。



寄付で集った制服など

見守り活動の強化

判断能力の十分でない人が、安心して生活できるよう支援するため、地域での見守りや生活支援に携わる人を養成します。

ふれあいの場づくり

すべての人が地域でつながりを持ちながら暮らしたいけるよう、拠点となる場所や資源について検討するとともに、新たに「ふれあい居場所づくり助成金」を創設して、住民の交流やサロン活動など居場所づくりを支援します。

■主な事業

だれもが利用できる

居場所づくり

年齢や性別、障害の有無にかかわらずだれでも利用できる居場所をつくるために、地域共生ステーション事業で担い手の育成や仕組みづくりを行います。

生涯現役を支える 環境づくり

フレイル（加齢により心身が衰えている状態）の予防活動を実施するとともに、誰もがいつでも地域活動などに参画できるように生きがいづくりの講座を開催するなど、生涯現役で健康で生き生きとした生活を送ることが出来るよう支援します。

■主な事業

介護予防事業の実施

「健康」と「要介護」の中間にある人を対象に、介護状態を予防するとともに身体機能の状態を改善し、健康寿命を延ばすために「健やか生きがい教室」を実施します。

高齢者などの

生きがいづくり

高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを支援したり、各種講座を開催する生活支援コーディネーターを支所に置き、生活支援の担い手の養成を行います。



生きがいづくり講座「多肉植物のお手入れ」

社協運営の基盤づくり

人として魅力があり、地域や市民の期待と信頼に応えられる社協職員を目指すとした人材育成基本方針に基づき、職員は地域内に向き協力関係や連帯感を築きます。また地域や活動団体、事業所等による支え合いを支援するため、参画団体としてではなく地域活動の「巡活結（じゅんかつゆ）」となる職員を育成していきます。

社協会費は地域福祉活動の貴重な財源です

本会は、地域福祉の推進役として「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」のために活動を行っています。また、地域における福祉活動の「呼びかけ人」であり、様々な福祉活動の「仕掛け人」、そして地域福祉の「仕事人」として、現在、市と連携した地域共生ステーション事業により、地域における総合相談窓口や社会参加の推進など包括的な支援を行っています。

その他に、地域の居場所づくり活動への助成や見守り活動の推進、低所得世帯への生活福祉資金貸付事務やフードパントリー、子育て家庭へのつながるオムツ宅配便や福祉有償運送事業など、年齢や性別を問わない事業を実施しています。

社協会費や寄付金は、こうした活動を支えていただくための大事な財源となっています。社会福祉法では、地域福祉は「住民参加」や「住民主体」で推進するものとされていますが、その一つの方法として住民の皆様をはじめ団体や企業の皆様に社協会員となっただき、社会福祉協議会が地域福祉を推進していくという「住民会員制度」となっています。



京丹後市社協 令和7年度収支予算総額 9億1,239万円

■収入予算（性質別）

（単位：万円）

項 目	予算額	主な内容
社協財源	7,136	社協会費、寄付金、各種利用料、基金積立資産取崩等
補助金	7,674	京丹後市、京都府社会福祉協議会、日本赤十字社
委託金	15,075	京丹後市、京都府社会福祉協議会
共同募金配分金	440	京丹後市共同募金委員会
介護報酬	60,914	京丹後市やさか老人保健施設、久美浜訪問介護
合計	91,239	

■支出予算（サービス区分別）

（単位：万円）

項 目	予算額	前年対比	主な内容
法人運営事業	10,425	85.3%	理事会・評議員会の開催、各種部会及び委員会の開催、社協職員研修費用及び社協運営費用など
地域福祉活動事業	245	49.2%	つながるオムツ宅配便事業、制服リユース事業、フードバンク・トリブプロジェクト、雪下ろし助成金、広報紙作成など
居宅介護等事業	4,480	93.9%	訪問介護サービス及び障害居宅介護サービスの実施、エリアを久美浜町域だけでなく峰山町や網野町域まで拡大実施など
老人デイサービス受託事業	6,215	99.8%	網野デイサービスセンターの運営など
生活支援体制整備事業	919	119.3%	高齢者等見守りネットワークの運営、介護予防教室の実施のほか支所に生活支援コーディネーター（SC）を配置など
生活困窮者自立支援事業	4,808	171.5%	行政と連携した地域共生ステーションの実施にあたり、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を支所に設置など
権利擁護支援体制整備推進事業	402	101.4%	成年後見制度の普及・啓発及び法人後見の検討、権利擁護支援者養成講座の開催など
福祉サービス利用援助事業	763	48.4%	認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等で判断能力が不十分な状態にある人への金銭管理等日常生活支援の実施など
生活福祉資金貸付事務受託事業	1,038	95.4%	京都府社協の行う生活福祉資金の貸付に伴う申請事務等の実施、コロナ禍で実施された特例貸付の借入世帯に対するフォローアップ相談・支援事業の実施など
ボランティア基金	400	93.1%	ボランティア活動者とニーズをマッチングするボランティアセンターの運営、ボランティア活動団体への助成事業など
福祉金庫等貸付事業	1	50.0%	旧町社協における資金貸付に対する償還事務の実施
共同募金配分金事業	602	802.3%	京丹後市共同募金委員会からの配分金を活用し、これまでのサロンなど住民の交流や居場所づくりに助成するとともに、新たに福祉委員の活動に助成など
介護老人保健施設運営事業	57,377	104.1%	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅの指定管理制度による運営
健やか生きがい教室事業	2,074	110.9%	支援が必要な高齢者を対象に、大宮会場（毎週月～木）、丹後会場（毎週水）久美浜会場（毎週水・金）で体操や手芸、レクリエーションを実施
福祉有償運送事業	1,490	94.4%	身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の所持者又は要介護・要支援認定者で公共交通機関の利用が困難な方の通院や行政手続き等の外出支援
合計	91,239	102.1%	

赤い羽根共同募金を活用しています

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

本会でも配分金を活用し、地域の居場所づくりや福祉委員活動に取り組んでいます。



○市地域コミュニティ推進課

新たな地域コミュニティの推進や地域振興対策などに取り組んでいる。



○やさか老人介護保険施設ふくじゅ

高齢者の通所、入所の介護保険サービスの提供に取り組んでいる。



社協イメージキャラクターあいたん

あそびの広場 & 子育て広場



社協貸出用品で遊ぶ

あそびの広場では、本会所有のモルックややさい釣りなどのレクリエーション道具を活用し、大人と子どもが一緒に「遊び」を通して交流する場を設けました。また、子育て世帯を対象に子育て広場を設け、塗り絵や絵本の読み聞かせなどを行ったほか、寄付されたおもちゃや絵本などの譲渡も実施しました。



絵本の読み聞かせに聞き入る幼児たち

3.11 のつどい



災害支援についてのトークセッション

東日本大震災発生から被災地でボランティア活動をしている「ゆるボラ丹後の会」による「3.11 のつどい」を同時開催しました。東日本大震災のビデオや、宮城県名取市の「閉上の記憶」の上映のほか、能登半島地震や水害の災害支援活動についてのトークセッションが行われました。



トークセッションに参加する来場者

模擬店



コーヒーの振舞コーナー也大盛況

ロビーでは、あみの福祉会、よさのうみ福祉会、久美の浜福祉会により、お菓子や工芸品が販売されたほか、本会で実施した「美味しいコーヒーの淹れ方講座」の受講生によるコーヒーの振舞がありました。



福祉事業所によるお菓子、工芸品等販売

ステージ



会場を盛り上げる峰山高校軽音楽部

ステージでは、オープニングを峰山高校軽音楽部が飾り、力強い、元気な歌声で会場を盛り上げたほか、大正琴あすなろによる演奏、花柳流桜風会による扇と鼓を使った演舞や虹色のたねによる読み聞かせなど 10 団体が集まり、ステージ発表を行いました。



プティエトワールによるモダンバレエ

京丹後市社会福祉協議会20th記念 つながる絆フェス

き す な



京丹後市社会福祉協議会では、地域福祉活動やボランティア活動、福祉関係団体の活動などを広く地域の皆さんに知ってもらい、身近なものと感じてもらえる機会とするため、3月20日（木）にアミティ丹後で、京丹後市社会福祉協議会 20 周年記念イベント「つながる絆フェス」を開催しました。当日はボランティアや福祉団体の活動を紹介するブース展示、踊りなどのステージ発表や子育て世代を対象に遊びの広場や子育て広場を設けたほか、キッチンカーや模擬店の出店があり、約 600 人の来場者で賑わいました。

展示ブース



展示ブースでは、丹後視力障害者福祉センターの点字体験コーナーやボーイスカウト竹野第一団の新聞紙を使ったお皿作りをはじめ、更生保護女性会の折り紙づくり、家庭教育支援チームによるバルーンアートなど、12 団体が日頃の活動を「体験」を通して伝えるなど参加者を楽しませました。また、本会についても知ってもらうため、実施している事業の紹介パネルを展示しました。（順不同）



○更生保護女性会

青少年健全育成、こども園、放課後児童クラブ等の支援、地域社会との交流作りに取り組んでいる。



○京丹後モラロジー

子育てサロンや地域の環境美化活動に取り組んでいる。



○丹後視力障害者福祉センター

外出支援や点字図書や録音図書の貸出など視力障害に関することに取り組んでいる。



○ゆるボラ丹後の会

災害に関するビデオ上映や災害支援活動に取り組んでいる。



○ボーイスカウト竹野第一団

ボーイスカウト活動や生活の防災学習等に取り組んでいる。



○家庭教育支援チーム

子育てサロンや小学校の児童の親を対象にファシリテーションを実施している。



○ゆるりら

子育て世代の居場所づくりに取り組んでいる。



○子育てサロンイロドリ

重症心身障害児とその家族の居場所づくりに取り組んでいる。



○市長寿福祉課

介護保険サービスに関することや認知症に関することに取り組んでいる。



善意のご寄付

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和7年3月1日～令和7年3月31日受付分)

供養として

廣野 正幸 様 (網野町島津)
50,000円 亡父 善二 様

地域福祉事業へ

株式会社日進製作所 様 (峰山町千歳)
300,000円
全性寺 様 (峰山町吉原)
5,000円
株式会社ベルマリエ 様 (峰山町菅)
3,000円 (通算224回目)



ピーチサロン運営委員会

代表 森田 信子 様 (網野町網野)
ベビーサークル他おもちゃ等

釣銭の一部を寄附

稲千代商店お客様 (網野町小浜)
7,401円

市内中学校の 制服等の寄付をお願いします

今年度より市内中学校に在学中の生徒を対象に「制服リユース事業」を始めました。

この事業では、成長や破損により新たな制服等が必要な生徒に無償で提供します。

寄付いただきたい衣類

制服・体操服・柔道着

※制服は現行デザインのもの

問合せ先：0772-65-2100

つなぐるオムツ宅配便

1歳未満の子どもがいる家庭を、おむつ配り隊（訪問支援員）が訪問し、おむつ等の育児用品とともに、子育てに関するサービスやサロン等の情報を届けます。



こちらの
二次元コードから
お申し込みください



※毎月 定員に達し次第終了させていただきます。

社協公式LINE始めました。

社協公式LINEでは、ボランティア活動に関する情報を発信しています。
ボランティア活動に興味のある人は、ぜひお友達登録をお願いします。

お友達
募集中



職員の採用・異動・退職

採用 令和7年4月1日付

【本所】
地域福祉課 千賀 壮 事務職員
【ふくじゅ】
生活課 田崎 知佳 看護師
深田 悠太 介護員

退職 令和7年3月31日付

【丹後支所】 大木 泰充
【ふくじゅ】 松見 恵
片山 千栄美
中村 みどり

異動 令和7年4月1日付

【本所・弥栄支所】
地域福祉課 荒井 裕子 (大宮支所)
【峰山支所】
地域福祉課 田中 玲子 (大宮支所)
石倉 幸樹 (本所)
●田中 源一郎 (丹後支所)

【大宮支所】
地域福祉課 谷口 彩 (峰山支所)

【丹後支所】
地域福祉課 木村 暁音 (峰山支所)

() 内は前所属 ●は嘱託職員

発行／社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷 3464 TEL 0772-65-2100 FAX 0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FB アドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
Instagram アドレス https://www.instagram.com/kyotangoshakyo
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用HP https://yasaka-fukujyu.jp/

峰山支所 (峰山総合福祉センター隣 TEL62-4128)
大宮支所 (市大宮福祉会館内 TEL64-2037)
網野支所 (網野健康福祉センター内 TEL72-0797)
丹後支所 (市丹後庁舎内 TEL75-0808)
弥栄支所 (市弥栄庁舎内 TEL65-2100)
久美浜支所 (市久美浜庁舎内 TEL82-0008)